

平成25年03月 第1回幸田町議会定例会 報告

議会報告 3月定例会

平成25年3月定例会は3月1日に招集され、25日まで25日間の会期で開催されました。単行議案12件、補正予算関係7件、当初予算関係9件、計28件の議案が上程され、いずれも原案通り可決しました。

単行議案（主な議案のみ掲載）

- ・総合計画策定条例の制定について・・・市町村基本構想策定等の法的義務撤廃に伴い定める。
参考：第6次幸田町総合計画（平成27年度策定）
- ・葬儀用祭壇使用条例の廃止について・・・住民意識の変化により、祭壇の使用者が減少のため。
- ・道路占用料条例の一部改正について・・・太陽光発電・風力発電設備に係る道路占用料を定める。等

当初予算案の概要

『幸せを実感できるまち』実現のための予算 2年連続緊縮型予算 町債発行(借金)ゼロ

幸田町2013年度当初予算案

一般会計	122億2000万円	(-7.5%)
特別会計	60億1165万円	(-3.0%)
水道事業会計	10億5481万円	(+8.6%)
総額	192億8647万円	(-5.4%)

【一般会計】

福祉や教育、防災など町の行政運営の基本的な経費を計上した会計

【特別会計】

国民健康保険や介護保険など特定の事業をおこなう独立した会計

～健全性を重視し 持続可能な住みよいまちを目指して～

新年度の当初予算は、経済情勢に少し明るいさざしがあがあるものの、まだ先が不透明な状況を反映して、一般会計:122億2000万円(前年比7.5%減)、特別会計、水道会計をあわせ総額:192億8647万円(前年比5.4%減)と2年連続の緊縮型となっています。

歳入は、町税で前年比6.6%増の74億8730万円を見込んでいます。回復の要因は、法人町民税が、前年比33.3%増の6億20万円となったため。ただ、法人町民税をリーマンショック前の約20億円と比較すると、まだ30%程度の回復レベルとなっています。歳出は、JR相見駅建設が終息し負担が大幅に減り緊縮財政が可能となりました。借金にあたる町債発行はゼロとし、町の貯金にあたる 財政町政基金から11億4000万円を取り崩し歳入不足を補う形としています。

新規事業

- ・肺炎球ワクチン接種助成(高齢者)
- ・4種混合予防接種(幼児)
- ・新エネルギー設置補助金(太陽熱)
- ・耐震シェルター補助金(室内用)
- ・防犯カメラ設置(JR3駅など)
- ・他、保育園英語あそび等



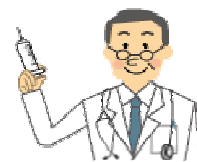
継続事業

- ・子宮頸がん、ポリオワクチン等無料化
- ・えこたんバス(コミュニティーバス)無料化
- ・太陽光発電システム補助(ソーラーシステム)
- ・鳥獣被害対策補助
- ・学校大規模改造(豊坂小完了)
- ・他、通学グリーンベルト見直し等

新年度 新規事業ピックアップ

高齢者肺炎球菌ワクチン補助・・・町内在住の75歳以上の方

<肺炎球菌感染とは>：肺炎球菌はのどや鼻に入る細菌で、肺炎や中耳炎などを引き起こします。肺炎による日本人の死亡率の第4位に位置し、特に75歳以上で肺炎による死亡率は男女ともに急激な増加がみられています。
<予防接種の効果>：接種により病気を引き起こす細菌に対して、免疫をつけることができます。1回の接種で、5年以上抗体が続くとされています。



4種混合予防接種補助・・・満3ヶ月～7歳6ヶ月未満で

三種混合・ポリオ予防接種の未実施の方

<4種混合予防接種とは>：ジフテリア、百日咳、破傷風の予防接種である従来の三種混合ワクチンに、不活化ポリオワクチンを混合した四種ワクチンです。



耐震シェルター設置工事補助・・・自力での避難が困難で

耐震性の低い木造住宅の方

<耐震シェルターとは>：住宅内の一部に木材や鉄骨で強固な箱型の空間を作り、家屋が倒壊しても一定の空間を確保することを目的としたものです。



新エネルギー設置補助・・・太陽熱温水器設置の購入費及び工事費

太陽熱利用温水器の設置を奨励し、エネルギー消費の節約を図り、生活の向上に資するための太陽熱利用温水器設置者に対し補助金の交付が受けれます。



その他 新規事業

- ・保育園英語あそび
- ・民間木造住宅段階的耐震改修費補助
- ・食品放射能測定器設置など。



トピックス

役場庁舎1階が変わります！

5月オープン目指す！

ワンストップ窓口設置
3000万円計上



筆柿をイメージ



役場1階 完成予想図

「すべてのお客様」に
「わかり易い」
やさしい窓口

1階窓口にくられたお客様に動いてもらうのではなく担当職員が動き、1箇所に必要な手続きを済ませる。

「議員研修会」で目指せ！「資質、能力向上」

1月22日(火)幸田町議会議員に対し「議会改革の現状とポイント」と題し、財団法人地域開発研究所の牧瀬稔氏を講師に迎え行われました。幸田町議会も議会改革に向けて検討を始めており、資質向上と政策形成・立案能力の向上を図り地域性に合った議会改革を進め、住民福祉増進に繋げていきたいと考えています。



PR

さこう弘康のホームページを見に来てください。「ご意見ご要望も受け付けています」

さこう弘康

検索

<http://www.hiro-sakou.com/index.html>